

# 国語辞典を使う

じてん

【めあて】国語辞典の使い方を知ろう。

## ◎国語辞典のつくり

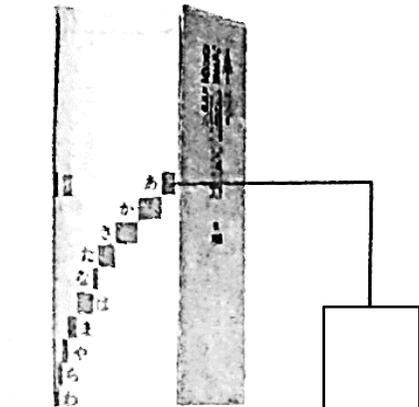
教科書を見ながら、□に当てはまることは書きましよう。

### 国語辞典のれい

そのページにある、  
さいしよとさいごの見  
出し語がのっています。

長い言葉は、  
とちゆうまで  
しか書かれな  
いこともあり  
ます。

ぶかりふかぶん



「あ」のところに  
は、「あ行（あ・い・  
う・え・お）」を一字  
目とする言葉がのっ  
ています。

はひ

ふ

966

ぶか【部下】名ある人の下で、命令や指示  
を受けて働く人。対上司  
ぶかい【不快】名形動さいやな感じがし  
て、おもしろくないこと。例不快な顔を  
する。  
ふかい【深い】形①表面または入り口か  
ら、底やおくまでの距離が長い。例傷が  
深い。対浅い②程度が十分なところま  
で達している。例深い知識／愛情が深い。  
対浅い③色がこい。例深い青色。対浅い  
↓しん【深】

こく追うこと。例これ以上の  
物だ。  
ふかかい【不可解】名形動わ  
ず、理解できないこと。例  
動。  
ふかかち【付加価値】名生  
産品に付加した価値。  
ふかく【不覚】名形動①思  
わぬこと。例不覚のなみだをこ  
断断して、思わぬ失敗をす  
覚にも気がつかなかった。

いくつかの意味がのっ  
ていることもあります。

その言葉を使ったみじかい  
文がのっています。

◎見出し語の見つけ方

見出し語は三つのルールでならんでいるよ。

どんなじゅんばんで、言葉がならんでいるか、おぼえよう。



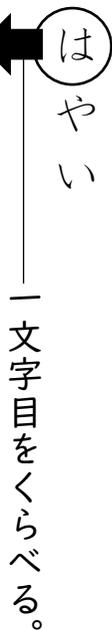
大原

教科書三十三ページを見ながら、□に当てはまることばを書きましよう。

【ルール①】

□

順じゅん（あいうえお順）にならんでいます。



一文字目をくらべる。  
一文字目が同じときは、  
をくらべる。

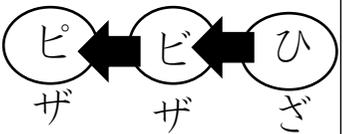
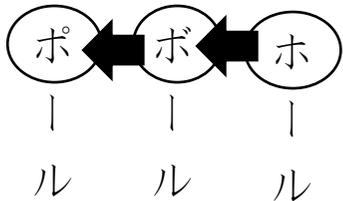
【ルール②】

「は・ひ」のような

↓「は・び」のような

↓「ば・び」のような

の順じゅんでならんでいます。



【ルール③】

「シール」「プール」のようなのばす音がある語は、「し □ る」「ふ □ る」  
のように「あい・う・え・お」に □ られて、ならんでいます。

カード ↓ か □ ど

ゲーム ↓ げ □ む

ゴール ↓ ご □ る

# 国語辞典を使う

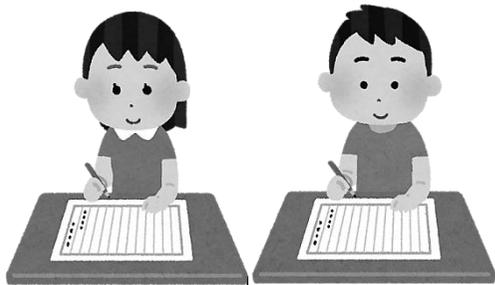
【めあて】国語辞典の使い方をマスターしよう。

## ◎国語辞典のつくり(つづき)

\*文の中で、いろいろに形をかえる言葉があります。

国語辞典では、□でかこんだ形が、見出し語です。

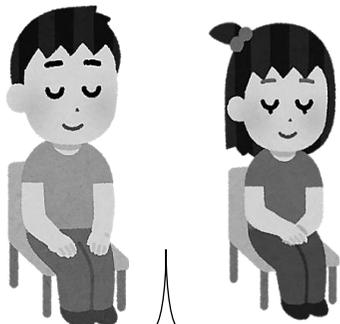
教科書三十三ページを見ながら、□に当てはまることばを書きましよう。



かかない  
かきます  
かくもの  
かけば  
かこう



ふかかろう  
ふかかった  
ふかくなる  
ふかい海  
ふかければ



しずかだろう  
しずかだった  
しずかで  
しずかに



だ

しずかな夜  
しずかならば

1

国語辞典に出てくるじゅんに、1・2・3の数字を書きましよう。

- ①
 

(	(	(
ふ	ふ	せ
か	と	ま
い	い	い
- ②
 

(	(	(
あ	あ	あ
か	し	し
い	お	あ

- ③
 

(	(	(
は	ふ	は
し	と	し
ら	ん	ご
- ④
 

(	(	(
ホ	ぼ	ポ
ール	うし	ール

2

次のカタカナの言葉を国語辞典で調べるとき、のばす音をおきかえる文字を、( )にひらがなで書きましよう。

- ① ケーキ ↓ け ( ) き
- ② サッカー ↓ さっか ( ) ( )
- ③ コース ↓ こ ( ) す
- ④ チーズ ↓ ち ( ) ず



3

国語辞典に出てくるじゅんに、次の言葉をならびかえましよう。

① あさ・あめ・アップ

( ) ↓ ( )

② パンダ・バトン・パイナップル

( ) ↓ ( )

③ ポーズ・ほえる・ホース

( ) ↓ ( )